

10周年記念論文集に寄せて

梶 谷 正 光

竹などの茎のくぎりになっているふくらみの部分を「節」という。「第一経大論集」も既に第七巻第二号の発刊を終えた。そして、「十周年記念論文集」を刊行する運びとなった。いわば、一つの「節」を迎えた訳である。

当学は、現在経済学部単科大学である。であるから、隣接学問との間の垣根がない。その隣接学問相互関係は、融通無礙である。哲学・思想・文化・政治・経済・法律等々が百花繚乱と咲く可能性は大きい。普遍的価値設定を理想とする文化科学及び歴史科学の確立が、今後の大きな課題であろう。社会現象は自然現象とは異なる。社会現象には、「発展」を含んでいる。この「発展」を回顧し併せて展望して、この論集が、益々その「歴史認識」を深くし、発展を望むや切である。江湖の御指導、御鞭撻を望む。